

地域の歴史

～魔弍寺の歴史～ 第4回

2 伝承と歴史

近世の寺領は覚寺村の内の二六石四斗五升二合で、享保3年の摩尼幻住禅梁院随録は物成一二石四斗余、夫口・ぬか・わら代一石一斗余のほか、門前より入作分および寺手作分の二口合わせた寺廻分一石八斗余を書き上げている。明治4年(1871)の因州分寺院籍は「境内山林邑美岩井両郡境東西二十一町南北十三町御除地」としている。享保5年、寺領山林内で覚寺村と富安村との間に草柴刈場争論が生じた際、藩によって「摩尼寺領分の山、不動滝より奥、左之方蛇身原を限り、右は鶴山之後狼谷之入口出張たる山之尾より田後谷え下り込、是より此谷を限り可申事」と寺領山林域が確定されるとともに、狼谷内での富安村の入会草柴刈が認められている。山林管理のために月に2度、門前の者と山番が廻山していた。帝釈天会式は6月に3日間おこなわれ、参拝者が多く、『鳥府志』(文政年間)は「摩尼山の麓なる源兵衛茶屋は世に隠れなし」と茶屋の繁盛を記す。『因幡国社寺』によれば、明和7年(1770)摩尼寺家来源兵衛の長屋から出火している。因州分寺院籍は摩尼寺の住人として輪番一人、直院一人、弟子二人の僧(すべて安楽院弟子)のほか、「先祖長兵衛元禄年中召抱」と注記された家来の長五郎一家九人と小者二人を記す。家来一家が門前茶屋を営んでいたと想定される。[下中 1992:P.207]。

【年表】

- 承和年間(834~848年) 比叡山第三代座主、円仁によって創建(縁起書)
本堂伽藍の造営を藤原秀衡が指揮(縁起書)
- 天正9年(1581) 秀吉の鳥取城攻めの際に焼き討ちにあって荒廃(縁起書)
- 元和3年(1617) 池田光政が再興(縁起書)
- 天和3年(1683) 覚深が失われた縁起を聞き取りにより再現
『喜見山摩尼寺縁起』を執筆する
- 元禄元年(1688) 『稻葉民談記』刊行 奥の院に2棟の重層建物が描かれる
- 元禄3年(1690) 東照宮の別当寺淳光院(大雲院)の末寺となる(縁起書書き足し)
- 享保3年(1718) 天台律院となり、近江比叡山安楽院末寺となる(縁起書書き足し)
- 寛政7年(1795) 『因幡志』刊行 奥の院に堂宇が描かれていない

図 2-8



図 2-8 摩尼寺本堂 (万延元年再建)

図 2-9



図 2-9 焼火神社より移築されたと伝わる仁王門 (県指定文化財)

鳥取環境大学教授 浅川慈男氏著作「摩尼寺『奥の院』遺跡一発掘調査と復元研究」(2012年3月発行)より転載

9月に開催した事業の様子

8月29日(火)『eスポーツ体験』



❖楽しかった。(今の暑い季節に室内でゲームができてよい)
❖eスポーツという名前は知っていたけど初めて体験できてうれしかったです。とても楽しくできました。今後またできたらいいなと思います。

防災一口メモ(第5回)～ 防災に役立つ情報～

今回は、台風接近時に水災害、土砂災害等の危険性を確認できる「キキクル」と、地域が災害に対する危険性が事前に確認でき対策を検討するときに役に立つ「とっとり Web マップ」について、アクセス URL と QR コードを PC 版とスマートフォン (SP) 版を示しておきます。防災情報の収集にご利用ください。

★「キキクル」(水害・気象・土砂災害情報)

大雨による水害・土砂災害の危険の高まりを地図上に色分け表示され、自主的な避難の判断に活用できる情報です。

PC, SP: https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=rain_level&area_type=class2os&area_code=3120101



★とっとり Web マップ

鳥取県内の防災・安全などに関する情報が収集でき、例えば、「防災情報」のサイトから、県内の想定断層地震による地震動の大きさ、液状化の起こり易さなどが確認でき、事前の防災対策に役に立ちます。

PC: <https://www2.wagmap.jp/pref-tottori/Portal>



SP: <https://www2.wagmap.jp/tottori-sp/>



- ・極楽 征夷大將軍/垣根 涼介/文藝春秋 [2023年上半期 直木賞]
動乱前夜、北条家の独裁政権が続き鎌倉の信用は地に墜ちていた。足利直義は、急病な兄・尊氏を常に励まし、幕府の崩壊から足利家を守ろうとするが…。
- ・木挽町のあだ討ち/永井 紗耶子/新潮社 [2023年上半期 直木賞]
雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとなあだ討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちの話から炙り出される真相は…。
- ・ハンチバック/市川 沙央/文藝春秋 [2023年上半期 芥川賞]
重度障害者の井沢紘華は、10畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。紘華の背骨は、右肺を押し潰すかたちで極度に湾曲し、生まれは生きるほど、身体はいびつに壊れていき…。

新刊
図書

鳥取市立中央図書館 ◆ 貸出しコーナー ◆

10月13日(金)に図書150冊の入れ替えがあります。新しく配架される図書一覧は、図書コーナー及び公民館ホームページで確認できます。どうぞご利用ください。

10月27日(水)～11月9日(木)は読書週間です。秋の夜、読書を楽しんでみませんか？

